



学生国際合宿セミナー 2014 PRESS No.1

発行日：8月19日(火)



「市民と創ろう 活力ある国際文化都市」

TAKE FREE ご自由にお持ちください

ついに開講！「まず、札幌のまちを知ろう」

市街地オリエンテーリング 8/16 (土)

ついに合宿セミナー2014が始まり、初めて今年の参加メンバー32名全員が顔を合わせました。どの学生もまだ緊張の面持ちです。コーディネーター梶谷崇先生(北海道科学大学)の導入講義のあと、7つのグループにわかれて、札幌国際芸術祭にぎわう札幌の中心街を歩きました。オリエンテーリングの課題は「芸術祭の運営に参加している方にインタビューして頂くこと」。見るだけでなく、多くの市民が参加する祭典のにぎわいを実感しました。

なまち？」をテーマに作成した事前課題を、丘珠空港内で発表しました。講義に続いて訪れたモエレ沼公園では、雪冷房システムや、廃棄物処理場を公園にするというスケールの大きなまちづくりのアイデアに触れました。

開講式/札幌のまちづくり 8/18 (月)

在札幌外国館の総領事、首席領事にご出席いただき、開講式を行いました。生島副市長からの「セミナーを通じて、札幌の魅力がたくさん発見してください。札幌市への提言も楽しみにしています」という言葉に、学生たちはセミナーに挑む決意を新たにしました。午後は、札幌市のまちづくり政策について講義と実習で学んだ後、グループごとに「10年後の札幌」をよりよい街にするアイデアを発表。「雪冷房のシステムを活用して雪像を保管して見られる観光施設を作る」「未来型の新交通システムを誘致する」「ごどもとお年寄りが協力して、北海道の食べ物や魅力を紹介する店を出す」「札幌市民が好む食材でおつまみを開発し、ビールと一緒に発信する」など、個性豊かなアイデアが次々に出てきました。また、各姉妹都市で実際に採用されている仕組みを発展させるなど、早速、活発な情報交換が始まっていました。

学生国際合宿セミナーとは

姉妹・友好都市青少年未来プロジェクト「学生国際合宿セミナー2014」は、前身となる「日米露学生集中講座」が1992年に開催されて以来、20余年の歴史を誇る、グローバル人材育成事業。これまで400名以上の修了生を送り出しています。

今年も、5か国の学生が寝食を共にしながら、講義・視察・体験を通して、国際的な視野を広げ、友情を育みます。

期間：8月16日(土)～27日(水)

参加者：総勢32人(留学生2人を含む札幌圏の学生16人、米・韓・中・露4姉妹・友好都市からの学生16人)

【企画/制作】(公財)札幌国際プラザ

札幌市中央区北1西3札幌MNビル3階

☎011-211-2105

✉tabunkakoryu@plaza-sapporo.or.jp

http://www.plaza-sapporo.or.jp

【ご参加下さい！市民公開イベント】

サラダボウル・トーク「札幌ってどんなまち？」

8月20日(水)18:30-21:00 道新DO-BOXにて。参加学生たちと札幌をテーマにお話ませんか。

セミナーレポート～世界の学生が描く札幌～

8月26日(火)19:00-21:00 札幌エルプラザにて。セミナーの成果を活かし、学生たちが札幌をさらに魅力的な国際文化都市にする提言を行います。来場者投票あり。

申し込みはいつでも 011-211-2105 札幌国際プラザ



都市別の宿題発表/丘珠空港・モエレ沼視察 8/17 (日)

2日目は札幌の空の玄関口、丘珠空港からスタート。コーディネーター加藤由紀子先生(北海商科大学)が、札幌の歴史や成り立ちを紹介。学生たちは「札幌ってどん

